

## 道路事業の再評価概要書

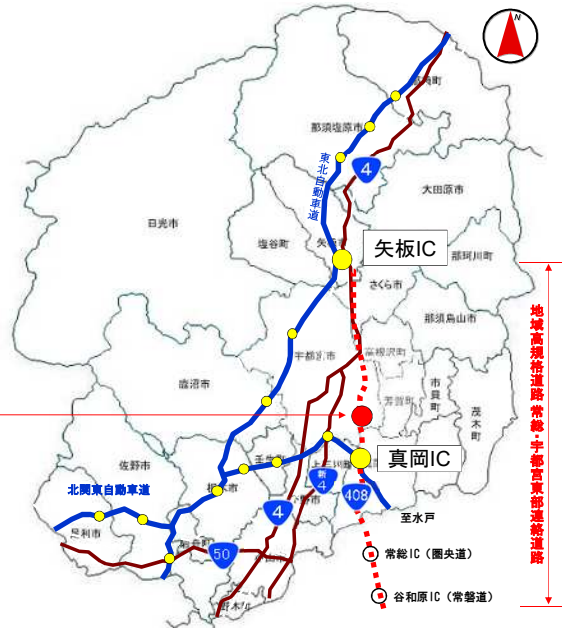
道 路 事 業 の 再 評 価 概 要 書			番 号	
			事業主体	栃 木 県
事業名	快適で安全な道づくり事業		事業所管課	県土整備部 道路整備課
路線・河川名	一般国道 408 号		事業箇所名	真岡市・宇都宮市 真岡宇都宮バイパス
事業区間	真岡市下籠谷～宇都宮市氷室町		事業延長	5,200 m
H3 年度都市計画決定		H15 年度事業化		H15 年度用地着手
H16 年度工事着手				
事業期間	(R2) H15 年度～R6 年度	事業 進 捗 状 況	基準年次：【令和元年度末時点】	
[うち用地補償費]	[ 60.0 (60.0) 億円]		進捗率	
全体事業費	205.0 (170.0) 億円		[うち用地補償費]	[ 60.0 億円] [100%]
			既投資事業費	169.4 億円 82.6%
事業概要				
<p>一般国道 408 号真岡宇都宮バイパスは、常磐自動車道谷和原 IC を起点に、宇都宮東部地域を經由し、東北自動車道矢板 IC へ至る地域高規格道路「常総・宇都宮東部連絡道路」の一部を構成しており、整備済みの真岡バイパス、真岡北バイパスと一体となって、北関東自動車道真岡 IC へのアクセス強化を図るなど、本県経済を牽引する鬼怒川左岸工業団地群の産業活動を支える、重要な道路である。</p> <p>当該バイパスについては、国道 123 号との交差型式を立体交差として都市計画決定しているが、道路ネットワークの早期構築を図るため、当該交差点の交差型式を平面交差としたうえで、平成 25 年 12 月に暫定 2 車線での供用を行うとともに、令和 2 年 3 月には 4 車線で供用を行うこととしている。</p> <p>こうした中、現在においても国道 123 号との交差点（清原工業団地交差点）において、朝夕の通勤通学時間帯において渋滞が発生しており、当該バイパスの 4 車線化、更には、真岡南バイパス、みずほの通り（宇都宮市事業）の開通により、さらなる交通量の増加が見込まれることから、交差点における渋滞解消のため、国道 123 号との交差点の立体交差化を進めていく。</p>				
事業を巡る社会経済情勢の急激な変化、技術革新、事業計画の大幅な変更 等				
<p>交通状況の変化をふまえ、事業計画を見直した。</p> <p>事業計画の変更：国道 123 号との交差点の立体交差化(オーバー型式)</p> <p>事業期間の延伸：令和 2 年度⇒令和 6 年度</p> <p>事業費の増額：170 億円⇒205 億円 (+35 億円)</p>				
事業の投資効果				
<p><b>1 費用対効果分析結果</b> 【総便益 (B)】 【総費用 (C)】</p> <p>(1) 事業全体 B/C = 3.3 900 億円 274 億円</p> <p>(2) 残事業 B/C = 2.8 91 億円 33 億円</p> <p><b>2 事業の整備効果等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通渋滞緩和による交通の円滑化</li> <li>北関東自動車道真岡 IC や圏央道常総 IC へのアクセス強化</li> <li>鬼怒川左岸地域の産業支援</li> </ul>				
事業の進捗状況等				
<p><b>1 事業の進捗状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和 2 年 3 月に 4 車線で全線供用予定（国道 123 号交差は平面型式）</li> <li>立体化に必要な用地は買収済み</li> </ul> <p><b>2 今後の事業進捗の見込み</b></p> <p>国道 123 号との交差点の立体化(令和 6 年度の立体化完了)</p>				
コスト削減等				
<p><b>1 コスト削減方策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁の床版に耐久性が高く、維持管理の省力化が図れる合成床版を採用している。</li> </ul> <p><b>2 代替案立案等の可能性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当該道路は、立体交差として都市計画決定されており、すでに用地取得が完了しているため、代替案立案は困難である。</li> </ul>				
事業の対応方針 (案)		本計画で事業を継続する。		

# 事業箇所(位置図・概要図)

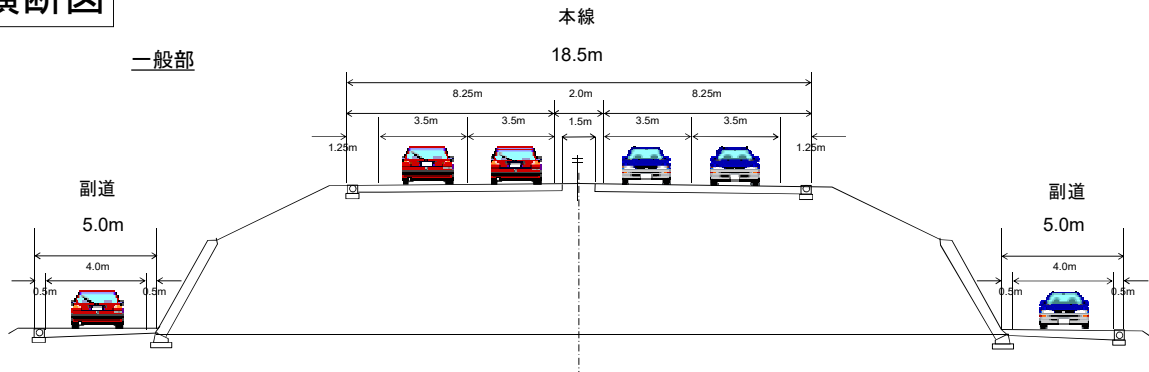
## 位置図

**一般国道408号  
真岡宇都宮バイパス**

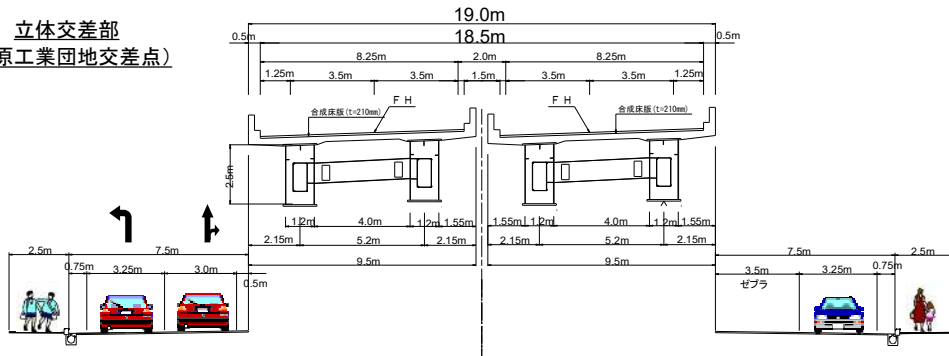
常総・宇都宮東部連絡道路



## 標準横断面図



### 立体交差部 (清原工業団地交差点)



## 概要図

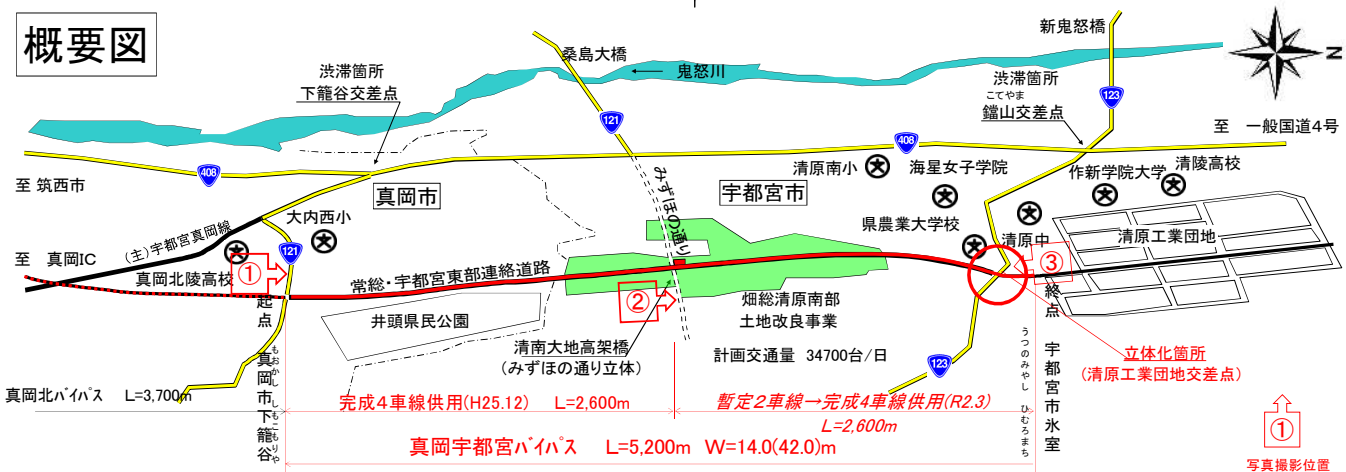




写真1: 完成供用区間【国道121号交差点】



写真2: 暫定供用区間【清南大地高架橋】



写真3: 立体化箇所【清原工業団地交差点】